

清水っ子

佐世保市立清水小学校 学校だより
第3号 令和6年6月17日(月)
文責 校長 井上 文典

～「本物の笑顔」かがやく清水小～

『いのちキラキラ ゆめワクワク 正しいことドンドン トコトン』

紫陽花を見ながら登校する季節になりました。例年に比べ梅雨入りは遅いようですが、雨の中の安全な徒歩登下校の仕方等について声をかけていきたいと思えます。

さて、今年の6月はこれまでの「いのちを見つめる強調月間」から「いのちかがやく強調月間」とタイトルが変わりました。そして、本年度も道徳の授業参観を実施いたします。また、今年6月に学校支援会議も開催し、地域の皆様に学校の様子や、地域の様子などについて意見交換をしたいと考えています。



「いのちを見つめる日」には校長講話を行いました。今回は「いのちキラキラ ゆめワクワク 正しいことドンドン トコトン」というテーマで話をしました。(裏面に一部掲載)

「命を大切に・・・」と声をかけることはとても大切です。そして、命がなぜ大切なのかについて、一人一人が言葉だけでなく、日々の実践を通して深く考え、より強く感じる事がさらに重要だと考えています。

校舎の周りには、子どもたちが育てているアサガオやミニトマト等があります。水をあげる時の子どもたちの目はキラキラと輝いています。そして、心の中では「大きくなってね」と声をかけています。これも「いのち」の教育です。

いのちをかがやかせることを深く考える「6月」は、自分の行動や言葉を振り返り、丁寧に生きることの大切さについて実践や現場での体験等を通して学んでいます。



アンパンマンマーチから「命」の大切さを考えてみました

アンパンマンマーチ
作詞 やなせたかし

そうだ！嬉しいんだ生きる喜び
たとえ胸の傷が痛んでも
何の為に生まれて 何をして生きるのか
答えられないなんて そんなのは嫌だ！
今を生きることで 熱いころ燃える
だから君は行くだ 微笑んで。
そうだ！嬉しいんだ 生きる喜び
たとえ胸の傷が痛んでも。
嗚呼アンパンマン優しい君は
行け！皆の夢守る為

子どものアニメソングとしては哲学的で難しい内容です。「なぜかな～」と思い少し調べてみると・・・

やなせさんはこの歌を自分のテーマソングと言われていたそうです。

戦争体験、弟さんの戦死・・・多くの体験を通して、命の大切さ、正義の本当の意味などを深く考え、表現されたものがこの歌詞につながっているようです。

今日もニュースでは、悲しい戦争の映像が流れています。あきらめず平和の大切さ、命のかけがえのなさをしっかり伝えていきたいと強く思います。

子どもたちが大切に育て、命を支えてきたうさぎの「ととろ」が先日亡くなりました。

9年という命を全うし、ウサギとしては大往生でした。子どもたちの優しさと、小さな命を支えてくださったすべての人に感謝をしているような静かな最期でした。

いのちを見つめる日 校長講話(一部抜粋)

今日のお話のタイトルは「いのちをキラキラ輝かせましょう」です。
いのちをキラキラ輝かせるために 大切にしたいことについて話します。

昼休みに運動場を見ていると、汗をいっぱいかきながらドッジボールをしている人をみかけます。
本気で遊んでします。必死です。当てられたら次は何とか当て返そうとしたり、必死に逃げたりしています。
この夢中になって遊ぶこと、夢中になることがあるというのはとても大切なことです。
昼休みに、遊びに夢中になっている人の目は本当にキラキラ、キラキラ輝いています。

何かに夢中になっている人はキラキラ輝いています。命がキラキラです。

みなさん、今、夢中になっていることはありますか？
それから してみたいな、いつてみたいな、などの夢はありますか？

命を輝かせるために大切なこと…。それは、夢中になることをもつこと。そして、夢をもつことです。
そして、夢に向かうためにワクワクしながら生きることです。
これが何よりも一番大切なことです。

ところが、これを大きくじゃまする言葉があります。
それは「どうせ無理」という言葉です。

この「どうせ」・・・は、みんなの夢を奪います。未来を奪います。可能性を奪います。
この「どうせ無理」を小さな時から、たくさん聞いたり、自分で言ったりすると…
自信をどんどん無くします。どんどんどんどん無くした自信は、最後は人から自信を奪って、自信があるように見せかけるしかありません。それが、いじめです。人を傷つけることです。

夢はいくつあってもいいんです。
できないことがあるということは、とても素敵なことです。
できるように夢中になる自分が待っています。
できるようになったと喜ぶ自分が待っています。

一人でできないときは人と協力するんです。相談するんです。話し合うんです。
だから言葉が必要です。

間違った言葉で話をしても、絶対前には進みません。
例えば…

「うざい きもい きしよい めんどくさい」こんな言葉で夢はかないません。
相談した相手が、もしこんな言葉の持ち主だったら話す相手を変えてください。
必ず、本気で話を聞いてくれる人、協力してくれる人に出会えます。
そして、あなたがこんな言葉を使わない人になるために、正しい言葉、美しい言葉をどんどん学んでください。
正しいことは「ドンドン」「とことん」です。

今日のお話は「いのちをキラキラ輝かせましょう」でした。
これからも夢や夢中になれることを大切にしましょう。そして、正しいこと、言葉はドンドン、とことん学んでみにつけましょう。

これでお話を終わります。